

しら がくしゅう 調べ学習マスターになろう!

じゅうけんきゅう か かた ちゅうがくせいむ
自由研究 レポートの書き方について(中学生向き)

じゅうけんきゅう なに しら
「自由研究」何を調べたらいいのか、
すす
どのように進めていいのか・・・わからない!!
こま ひと ひっけん
困っている人、必見です。



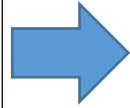


自由研究のテーマを決めよう

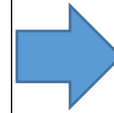
A 調べ学習編 B 実験・観察編のレポートの書き方を参考にして、自分にあった自由研究のテーマを考えてみましょう。



好きなもの・好きなこと
 先生のおすすめ、教科書からみつける
 散歩をしてみつける
 新聞・本・テレビ・インターネットで
 みつける
 イベント（博物館・図書館・地域の
 行事等）に参加してみつける



- 好きな科目のものを選ぶ
- 興味を引かれたものを選ぶ
- 簡単にできる実験・観察を選ぶ
- すぐに材料が揃うものを選ぶ
- 調べるのに必要な時間
- 調べる方法・場所
- 実験、観察の期間
- 費用などを考える



★自由研究を始める
 A 調べ学習編
 B 実験・観察編
 のレポートの書き方に沿って
 構想メモを作る。
 ・調べるのに利用した、図書・インターネットのサイト・新聞などは、必ず記録しておく。
 ・写真等も撮っておく



♠レポートを書こう♠



♠ レポートを書こう ♠

☆レポートの基本的書き方 **A** 調べ学習編 **B** 実験・観察編 の書き方を見てください。

「形式やルールを守ってレポートで伝える力をワンランクアップさせよう」

☆レポートの基本的書き方

<レポートに使う用紙>

- ・A4サイズの紙（レポート用紙）
（学校指定の場合は指定のもの）
- ・文字は横書き
- ・手書きの場合は濃く丁寧な字で書く
- ・パソコンの場合は印刷をする

<文章の形式>

- ・文末は「ある」「である」「だった」
- ・1つの文章をできるだけ短くする
- ・適度な行間を空ける



A 調べ学習編

タイトル

学校名・学年・組・氏名

① テーマを決めた理由

.....

.....

.....

② 調べた方法

.....

.....

.....

最初の1ページには

タイトルにサブタイトルをつけると、内容がわかりやすくなります。

レポートの内容に入っていきます。



B 実験・観察編

タイトル

サブタイトル

学校名・学年・組・氏名

① 動機・目的

.....

.....

.....

② 材料・方法・手順

.....

.....

.....

A しら がくしゅうへん 調べ学習編



じょろん 序論

ほんろん 本論

けつろん 結論

<①テーマを決めた理由>

- a. 全体のテーマ
 - b. 自分が選んだテーマ
 - c. そのテーマを調べようと思ったきっかけ
- 例えば** 「日本の伝統食について」の場合
- a. 日本の伝統食について調べようと思った。(全体のテーマ)
 - b. 中でも茨城県は納豆が有名だが、いつ、だれが作ったのか。(自分が選んだテーマ)
 - c. 現代人の食生活で納豆が一番の健康食品だとテレビで紹介されていた。どんなところが一番の健康食品なのだろうか(調べようと思ったきっかけ)

<②調べた方法>

- ★本やインターネットを使って自分が調べたことを書く。
 - ・誰が、いつ、どこで、なぜ、どのように、など、かたまりにまとめて順序良く書く。
 - ・本やネットで引用してきた文章をそのまま書く場合には「」をつける。
- 自分の考えや感想は書かない。
- 調べてわかったことのみを書く。

注意

<③調べてわかったこと>

- ★調べてわかった事実を受けて、自分が感じたこと、自分の考えを書く
- ・自分の生活や社会にどのようにつながっていくのか?
- ・どういう活用方法があるのか?

重要!

最後のページには<参考資料>を必ず書くこと

A しら がくしゅうへん 調べ学習編 B じっけん かんさつへん 実験・観察編 共 通

B 実験・観察編



じよろん 序論

ほんろん 本論

けつろん こうさつ 結論と考察

<① 動機・目的>

★その実験をしようと思いついたきっかけ

★仮説・・・自分で予想したこと

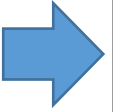
（*どうなるかわからないが「こうなるのではないか」という部分）

たとえば 「飲み物の温度について」の場合

☆冷蔵庫で冷やしたジュースを持ち歩こうと思ったら、夏場だとすぐにぬるくなる。できるだけ冷たい状態に保つにはどうしたらいいか

☆仮説・・・

市販のペットボトルホルダーの内側はアルミできているのでアルミホルダーが一番保冷できると予想した。



<② 材料・方法・手順>

★実験・観察に使った a材料 b道具 c方法・手順

（*誰がやっても同じ実験ができるように詳しく書く）

たとえば 「飲み物の温度について」の場合

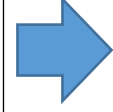
a. ペットボトル5本・温度計・エアパッキン・アルミホイル・タオル・・・

b. はさみ・ストップウォッチ・・・

c. ペットボトルに水を入れて冷やすアルミ、タオルなどで巻く・・・

温度計を入れて、時間と温度の変化を見る・・・

注意 ここでは、気づいたこと・思ったことは書かない。



<③ 実験・観察の結果>

☆実験・観察で得られた結果だけを書く

・結果に至るまでの行程の写真やスケッチ、グラフ、表などを入れるとわかりやすい

注意 ここでも自分の感想は入れない



<④ 考察>

☆実験・観察の結果から自分の考えや感想を書く

- ・序論で立てた仮説に対して結果はどうだったか？
- ・自分の生活や社会にどのようにつながっていくのか？
- ・どういう活用方法があるのか？
- ・活用方法を実行するにはどんなことができるのか？
- ・さらに調べたいことは何か？ 等

重要!



最後のページには **<参考資料>** を必ず書く

◆ 参考資料の書き方 ◆

ほししら とき つか しりょう か さいてい いじょう
☆調べる時に使った資料をリストアップして書く。最低でも2つ以上。

◆ 図書

ちよしゃ かんしゅう しゃめい しょめい しゅっぱんしゃ しゅっぱんねん がいどう いんよう ばあい
・著者(監修)者名 ・書名 ・出版社 ・出版年 *該当ページ(引用した場合)

例・千葉均. くらしのなかの伝統文化. ポプラ社, 2015, 44p

◆ Web ページ

・サイト名 ・URL ・閲覧した日

例 自分の星座をさがしてみよう <[https:// www.hitachi.co.jp/kids/kinopon/kinopontown/sky](https://www.hitachi.co.jp/kids/kinopon/kinopontown/sky). 2022年 5月24日

※インターネットでいろいろなことが調べられますが、どこのだれが書いたわからないものは 参考文献として使用できません。

(ウィキペディアは参考資料には向きません。)

参考資料

・西岡加名恵. アクティブ・ランニング調べ学習編. PHP 研究所, 2017年, 14-15p, 42-43p.